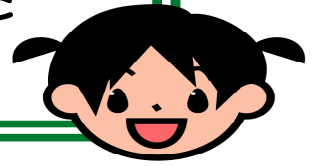
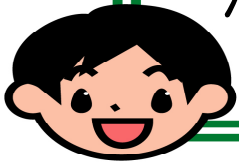


かていがくしゅうのてびき

(1・2ねんせいよう)



おうちでの^{がくしゅう}学習は、学校で^{がっこう}学習したことを ^{がくしゅう}しっかり みにつけるために、とても大切な時間です。毎日少しずつでもこつこつと つづけていくことが、あなたの力をのばし高めていきます。しっかりがんばりましょう。

1 かていがくしゅうの ころがまえ

☆まず きそく^{ただ}正しいせいかつを

①はやね・はやおき・あさごはん・あさうんちを ころがけよう。

②きもちのよい あいさつをしよう。

～あいさつは ころをつなぐ「まほうのことば」～

たちどまって・あかるいこえで・えがおで・あいてをみて・おおきなこえで

③がくしゅうやどくしょ・テレビなど、時間をきめてすごしましょう。

④つくえや自分のものを せいりせいとんしましょう。

⑤かぞくの一人として、すすんでおてつだいをしましょう。

かていがくしゅうの しゅうかんを

(1)まいにち、つくえにむかってやりましょう。

じかんのめやすは

1ねんせい 10ぷん×がくねん+10ぷん=20ぷん

2ねんせい 10ぷん×がくねん+10ぷん=30ぷん

※しゅくだいもふくめてかんがえるといいね。

(2)かていがくしゅうのすすめかた

①がっこうからの ぷりんとや れんらくちょうを おうちのかたに みてもらいましょう。

②がくしゅうは、かならず つくえにむかってしましょう。

③はじめに、しゅくだいを やりましょう。

④テレビをけして、^{がくしゅう}学習しましょう。

⑤^{がくしゅう}学習がおわったら、おうちのかたに見てもらいましょう。

⑥^{がくしゅう}学習がおわったら、あすの学校のじゅんぴをする。

・じかんわりひょうでたしかめながら、きょうかしよやノートをそろえる。

・れんらくちょうに^{じるし}印をつけながら、じゅんぴをする。

・ふでばこのなかの えんぴつを ぜんぶ けずる。

(えんぴつ5本、あかえんぴつ1本、^{ぼん}けしゴム1こ、じょうぎ1本)

・あさに じゅんぴをするものは、メモをかいて ランドセルにつけておく。

☆読書は心のえいようドリンク

- ① いろんな本をたくさんよんで、たのしみましょう。
- ② みじかいじかんでも、まいにちかならずよみましょう。
- ③ 「おすすめ30さつ」のほんを すすんでよみましょう。
- ④ よんだら、《どくしょノート》にきろくしましょう。



2 しゅくだいのほかにも、こんな学習をしましょう。

- ① きょうかしよのぶんしょうを、はっきりした声で、正しくよめるようにれんしゅうしましょう。
- ② 「 」のよみかたに きをつけてよんでみましょう。
- ③ ひらがなやかたかなを ただしくかく 練習をしましょう。
- ④ かんじのかきじゅんやおくりがなにきをつけて、練習をしましょう。
- ⑤ テストでまちがえた漢字やことばについて、ノートにただしく なおしてかいてみましょう。
- ⑥ 一度やったテストやプリントを もう一度 やってみましょう。
- ⑦ きょうかしよのぶんしょうで、こころにのこったところや すきなところを ノートにかきうつしてみましょう。
- ⑧ にっきを かいてみましょう。
- ⑨ さんすうのきょうかしよの「もんだい」を もう一度、やってみましょう。
- ⑩ さんすうのきょうかしよもんだいに いた「もんだい」を 自分でつくって、といてみましょう。
- ⑪ 音楽のほんや「みんなのうた」から、すきなうたを 練習してみましょう。
- ⑫ けんばんハーモニカの練習を してみましょう。

【このほかにも、いろんなべんきょうを くふうすると たのしいよ。】

☆ えんぴつのもちかたに
きをつけましょう。

☆ 正しいしせいで 学習しましょう。

えんぴつのもちかた

- ① おやゆびと ひとさしゆびで わを つくって、えんぴつを もつ。
- ② なかゆびを まくらにして、 えんぴつに つける。



○ けずってある ところの すこし うえを もつ。



○ えんぴつを ななめに かたむける。



★めを ちかづけすぎないように しましょう。

